



2021年10月22日

各 位

上場会社名 スタンレー電気株式会社  
 代表者 代表取締役社長 平塚 豊  
 (コード番号 6923)  
 問合せ先責任者 経理・財務担当執行役員 桑田 郁夫  
 (TEL 03(6866)2222)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	204,000	19,100	22,300	11,800	73.48
今回修正予想(B)	179,000	12,900	16,200	9,300	57.92
増減額(B-A)	△25,000	△6,200	△6,100	△2,500	
増減率(%)	△12.3	△32.5	△27.4	△21.2	
(ご参考)前期第2四半期実績(2021年3月期第2四半期)	155,811	8,659	9,526	3,770	23.40

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	422,000	46,000	51,900	30,800	191.80
今回修正予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2021年3月期)	359,710	35,903	41,283	22,918	142.39

### 修正の理由

当社並びにグループ各社(以下、当社グループ)の業績は、自動車関連製品が、世界的な半導体不足による自動車生産台数の減少、樹脂材料や部品等の調達費用高騰など、市場環境が大きく変化した影響を受けて、第2四半期(累計)の連結業績予想を下回る見込みとなりました。

また、今後の当社を取り巻く環境として、自動車生産台数減少の主要因である世界的な半導体不足については、未だ解消時期の不透明な状況が続いております。加えて原油価格の高騰や物流コストの上昇、感染症による局所的なロックダウンなど、厳しい状況が予想されます。そのため、引き続き当社の主力である自動車関連製品に対して大きな影響が見込まれることから、現時点では業績予想の算定が非常に困難であります。

従いまして、2022年3月期通期の連結業績予想を未定とさせていただきます、算定が可能になりました時点で改めて開示させていただきます。

(注)当業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

以上